

実 務 経 験 証 明 書

下記の者は、土木、建築又は宅地開発に関する技術に関し、下記のとおり実務の経験を有することを証明します。

令和 年 月 日

証 明 者 職 名 _____

氏 名 _____ 印

記

被証明者氏名		生年 月日	大正 昭和 平成	年 月 日	証明期間	年 月 年 月	から まで
職 名	主 な 経 験 の 内 容					期 間	
						年 月	から 月 まで
						年 月	から 月 まで
						年 月	から 月 まで
						年 月	から 月 まで
						年 月	から 月 まで
						年 月	から 月 まで
						年 月	から 月 まで
						年 月	から 月 まで
合 計						年	か月

(裏面)

「実務経験証明書」記入上の注意

- 1 「技術士」で技術部門を建設部門、農業部門（選択科目「農業農村工学」）、森林部門（選択科目「森林土木」）、又は水産部門（選択科目「水産土木」）とする方、「一級建築士」である方はこの証明書は不要です。
- 2 この証明書は、証明者が証明することができる期間のみ一枚にまとめて記載してください。
証明者が異なる場合には、二枚以上に書き分けてください。
- 3 各欄の記入手順
 - (1) 証明年月日は、証明者が証明した日を記入してください。
 - (2) 「証明者」は、あなたが「職名」欄に記載した役職を管理すべき役職にある方です。
例えば、会社であれば「代表取締役」「〇〇支店長」等、公務員の場合は「首長」「××部長」「〇〇課長」等です。
なお、証明者自筆の署名がある場合には、捺印の必要はありません。
 - (3) 「証明期間」欄は、月単位で記入するものとし、その初日が毎月の1日でないときは、最初の月数を参入しないでください。
 - (4) 「職名」欄は、具体的に（例えば「××部〇〇課△△係技術吏員」「××部〇〇課△△係事務職」等）記入してください。
 - (5) 「主な経験の内容」欄は、具体的な業務の名称を、概ね2年毎に一つ以上記載してください。